SH5-002001～034999

ドアポケットに入れてお使いください

2007年12月以降

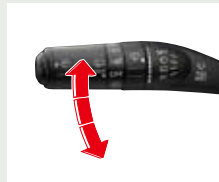
クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方にFORESTERを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。初めてFORESTERに触れられるときにぜひご一読ください。

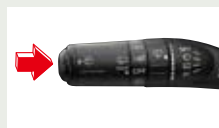
FORESTER

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

運転席周辺

フロントワイパー

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使用できます。
OFF：停止
：間欠作動
LO：低速連続作動
H I：高速連続作動

●ミスト
レバーを手前に引いている間、ワイパーが作動します。

●間欠作動の時間調整
リングを上に回すと作動間隔が短くなり、下に回すと長くなります。

●ウォッシャー液の噴射
スイッチを押している間、ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動します。

リヤワイパー

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のとき使用可能。

：ワイパー作動中にウォッシャー液を噴射
ON：連続で作動
INT：間欠作動(車速に応じて変化)
OFF：停止
：ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動。手を放すと「OFF」に戻ります。

ヘッドランプウォッシャー

ヘッドランプが汚れたときに使用します。ライティングスイッチが ≣D のとき、スイッチを1秒以上押すと、フロントウォッシャーと連動して1秒間作動します。

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

SI-DRIVEセレクター

SI-DRIVE※ は、3つの特性をもった走行モードを選べるシステムです。

● **I(インテリジェントモード)**
SI-DRIVE セレクターを押します。

● **S(スポーツモード)**
SI-DRIVE セレクターを左に回します。

● **S#(スポーツシャープモード)**
SI-DRIVE セレクターを右に回します。

メーター内の選択しているモードの表示灯が点灯します。

※SI-DRIVE は、SUBARU Intelligent Drive に由来します。

★一部車種のみに装着されている機能・装備ついては ✤ マークがついています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ライティングスイッチ

OFF：消灯

:DO:：車幅灯、尾灯、番号灯が点灯

≡D：上記 :DO: 時に点灯のランプに加えて、ヘッドランプが点灯

●ヘッドランプの上下を切り替える

レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。

●パッシング

レバーを手前に引いている間、ヘッドランプは上向きになります。

※電源を「OFF」、またはキーを抜くと、ライトは消灯しますが、ライティングスイッチを一旦「OFF」にして再度 :DO: または ≡D 位置にすると電源OFF状態でもランプが点灯します。

※車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。

フォグランプスイッチ

ライティングスイッチが :DO: または ≡D のときに使用できます。

OFF：消灯

丰D：フロントフォグランプが点灯

O丰：リヤフォグランプが点灯 ✤

VDC OFFスイッチ

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）システムを一時的に「OFF」にしたい場合に押します。作動可能状態に復帰させるときには、もう一度 VDC OFF スイッチを押します。

※通常は「ON」でご使用ください。「OFF」にする場合については取扱説明書をご覧ください。

クルーズコントロール ✤

アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つことができる機能です。CRUISE スイッチ 1 を押すとクルーズコントロールが作動可能になります。作動停止するときはスイッチをもう一度押します。

●速度をセットするとき

希望する車速のときに SET/COAST スイッチ 2 を押します。

●一時解除

ブレーキペダルを踏む、または CANCEL スイッチ 3 を押します。

●一時解除の復帰

RES/ACC スイッチ 4 を押します。

●セット速度の調整

増速するときは RES/ACC スイッチ 4 を、減速するときは SET/COAST スイッチ 2 を希望速度まで押し続けます。

ドアおよびリヤゲートの施錠・解錠／エンジンの始動・停止

キーレスアクセスによるドアおよびリヤゲートの施錠・解錠

アクセスキーを携帯し、以下のスイッチを押すことでドアおよびリヤゲートの施錠・解錠ができます。

アクセスキー

- **ドアハンドルのリクエストスイッチ 1**
  すべてのドアおよびリヤゲートの施錠・解錠
- **リヤゲートのリクエストスイッチ 2**
  すべてのドアおよびリヤゲートの施錠
- **リヤゲートオープナースイッチ 3**
  リヤゲートの解錠・開扉
  すべてのドアの解錠

※心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは取扱説明書2章をご覧ください。
※強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

電波式リモコンドアロックによるドアおよびリヤゲートの施錠・解錠

アクセスキー　リモコンキー

アクセスキーまたはリモコンキーのボタンを押すと電波により、車から離れたところからすべてのドアおよびリヤゲートの施錠・解錠ができます。

:すべてのドアが施錠
:すべてのドアが解錠
:ボタンを押すとリヤゲートが解錠

盗難防止機能

●盗難警報装置

キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）でドアを施錠後、アクセスキーまたはリモコンキー以外でドアが開けられた場合、警報が作動し周囲に異常を知らせます。
警報が作動したときは、次のいずれかの操作で解除できます。

〈キーレスアクセス&プッシュスタート装着車〉
・アクセスキーのいずれかのボタンを押す。
・アクセスキーを携帯し、リクエストスイッチを押す。
・電源状態を「Acc」にする。

〈キーレスアクセス&プッシュスタート装着車以外〉
・リモコンキーのいずれかのボタンを押す。
・エンジンスイッチを「ON」にする。

●イモビライザー機能（車両盗難防止機能）

車両の盗難防止のため、登録されたキー以外ではエンジンの始動ができません。

※キーの登録、システムの点検などの際には、セキュリティIDが必要となります。セキュリティIDプレートは、車内以外の場所に大切に保管してください。
※キーナンバープレートはキーを紛失したときの再発行に必要ですので大切に保管してください。

セキュリティIDプレート

キーナンバープレート

プッシュスタートシステムによるエンジンの始動・停止 ✿

アクセスキーを携帯して車内に入ると車両の電源の切り替えおよびエンジン始動をすることができます。

エンジンの始動

●オートマチック（AT）車

①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
②駐車ブレーキをかけていることを確認します。
③セレクトレバーが P であることを確認します（N でも始動できますが、安全のため P で始動してください）。
④プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色になるまで、ブレーキペダルを踏み込みます（N で始動する場合、作動表示灯は緑色になりません）。
⑤ブレーキペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。

●マニュアル（MT）車

①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
②駐車ブレーキをかけていることを確認します。
③チェンジレバーがニュートラルであることを確認します。
④ブレーキペダルを踏みます。
⑤プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色になるまで、クラッチペダルを踏み込みます。
⑥クラッチペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。

※強い電波ノイズや、アクセスキーの電池残量不足でアクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

①セレクトレバーが P 位置（AT車）またはチェンジレバーがニュートラル（MT車）であることを確認し、ブレーキ（AT車）またはクラッチペダル（MT車）を踏みます。
②アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。ブザー音（ピッ）が鳴り、プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色に点灯します。
③作動表示灯が緑色に点灯してから５秒以内に、ブレーキペダル（AT車）またはクラッチペダル（MT車）を踏みながらプッシュエンジンスイッチを押してください。

エンジンの停止

車両を完全に停止させ、プッシュエンジンスイッチを押してください。エンジンが停止し、電源が「OFF」になります。
ただし、オートマチック車はセレクトレバーを P に入れてからエンジンスイッチを押さないと電源が「OFF」になりません。

※セレクトレバーが P 位置以外でもエンジンを停止することができますが、電源は「Acc」になります。
　車両から離れるときは P 位置でエンジンを停止し、電源が「OFF」になっていることを確認してください。
※走行中3秒以上プッシュエンジンスイッチを押し続けるとエンジンが停止します。ただし緊急時以外は本操作を行わないでください。

電源の切り替え

作動表示灯

オートマチック（AT）車はブレーキペダル、マニュアル（MT）車はクラッチペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと、電源が
OFF→Acc→ON→OFF の順に切り替わります。

作動表示灯の状態

(緑)	**緑色に点灯**	エンジン始動が可能な状態
(橙)	**橙色に点灯**	「ON 」または「Acc」
(灰)	**消灯**	「OFF」もしくはエンジン回転中
(緑・点滅)	**緑色に点滅**	ステアリングロックが解除されていません。 ※解除方法は裏表紙のQ&Aをご覧ください。
(橙・点滅)	**橙色に点滅**	システムの故障が考えられます。 直ちにスバル販売店にご連絡ください。

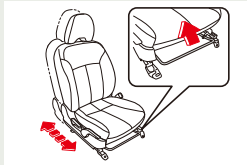
シート／エアコン／その他

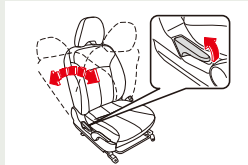
シートの調整

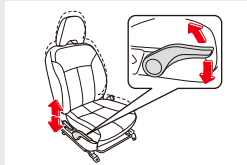
フロントシート（マニュアルシート）

シートのドア側と下部のレバー操作で調整ができます。

●前後位置の調整

前席下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。

●リクライニング調整

シートのドア側レバーを完全に引き上げた状態で背当て角度を調整します。

●高さの調整（運転席のみ）

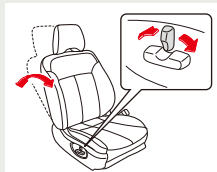
レバーを引くたびに上がり、押すたびに下がります。

フロントシート（パワーシート）

シートのドア側のスイッチ操作で調整ができます。

●前後位置の調整

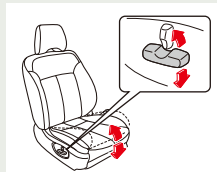
スイッチ全体を前後に動かして調整します。

●リクライニング調整

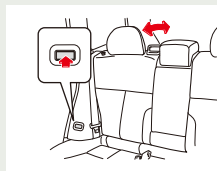
リクライニングスイッチを前後に動かして背当て角度を調整します。

●高さの調整

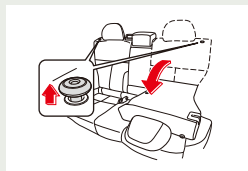
スイッチの後側を上下に動かしてシートの高さを調整します。

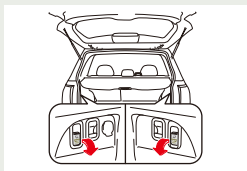
●座面前側高さの調整

スイッチの前側を上下に動かしてシートの高さを調整します。

リヤシート

●リクライニング調整

ボタンを押すと角度の調整ができます。

●背当てを倒し、荷室を広げる

ロックノブを引き上げながら、左右に分割されているシートをそれぞれ倒します。

●荷室から背当てを倒す

荷室の左右にあるスイッチを引くと背当てが前に倒れます。

シートヒーター

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のとき
ダイヤルを回すとシートが暖まります。
４段階の温度調節ができます。

★一部車種のみに装着されている機能・装備ついては マークがついています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

エアコンの操作

温度調整ダイヤルを希望温度に設定し、吹き出し口切替ダイヤルを「AUTO」、風量調整ダイヤルを「AUTO」位置にするとフルオートエアコンとして使用できます。詳しくは取扱説明書４章をご覧ください。

●温度調整

送風温度を調整します。温度を上げるときは右へ、温度を下げるときは左へ回します。

●吹き出し口切替

：上半身
：上半身と足元
：足元
：足元と窓ガラスの曇り
：窓ガラスの曇り
AUTO：吹き出し口を自動制御します。

●風量調整

エアコン、ヒーターの風量を切り替えます。
風量を少なくするときは左へ、多くするときは右へ回します。
AUTO：風量を自動制御します。

※1 自動制御時にスイッチを押すとマニュアル作動となります。再度 A/C スイッチと内外気切替を自動制御にするには、吹き出し口切替ダイヤルまたは風量調整ダイヤルを「AUTO」以外の位置にしてから、「AUTO」位置へ戻してください。

●A/Cスイッチ

風量ダイヤルが「OFF」以外のとき、スイッチを押すとエアコン（冷房、除湿）が作動します。一度フルオートに設定されるとその後スイッチを押すまで、エアコンの「ON / OFF」が自動制御されます。※1

●内外気切替

スイッチを押すごとに外気導入 / 内気循環が切り替わります。
一度フルオートに設定されるとその後スイッチを押すまで、外気導入と内気循環が自動制御されます。※1

●リヤウインドゥデフォッガー（曇り取り）スイッチ

スイッチを押すごとに「ON/OFF」が切り替わります。
押した後 15 分後に自動的に「OFF」になります。
〈ヒーテッドドアミラー&フロントワイパーデアイサー装備車〉
このスイッチを押すと、ヒーテッドドアミラーとフロントワイパーデアイサーも同時に作動します。

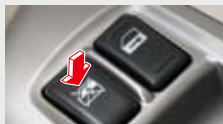
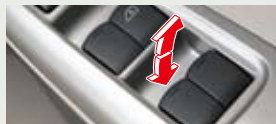
パワーウィンドゥの操作

●運転席ウインドゥスイッチ

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。強く操作すると自動で作動します。

●ロックスイッチ

ロックスイッチを押すと助手席と後席のウインドゥは開閉できなくなります。

●助手席、後席ウインドゥスイッチ

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

ミラーの調整

●ドアミラー

左右切り替えスイッチ L R を押し、角度調整スイッチ MIRROR で後方視界が充分確認できるように調整します。

●電動格納

スイッチ を押すと左右のミラーが同時に格納され、再度押すと元に戻ります。

イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを６段階に調整できます。上方向に回すと明るくなります。

〈ブライト（減光キャンセル）機能〉
ライト点灯で表示部の明るさが一段減光します。昼間ライト ON で走行する場合、ダイヤルを一番明るい段階からさらに一段階（●印部分）、上方向に回すと減光をキャンセルすることができます。

光軸調整ダイヤル

ヘッドランプの照らす高さを下げることができます。（通常はダイヤル0の位置で使用）

表示灯・警告灯

オイルプレッシャー警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

水温表示灯/水温警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき約2秒間赤色に点灯し、その後消灯。エンジン冷却水がある一定の水温に達するまでは青色に点灯。
異常： 上記以外で赤色点灯または赤色点滅したとき。

エンジン警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

AWD　AWD警告灯（AT車）

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後約2秒後に消灯。
異常： エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、点滅したとき。

ヒルスタートアシスト警告灯（MT車）

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき約2秒間点灯し、その後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

VDC警告灯／VDC OFF表示灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後約2秒後に消灯。　VDC OFFスイッチを押すと点灯。
異常： 上記以外で点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

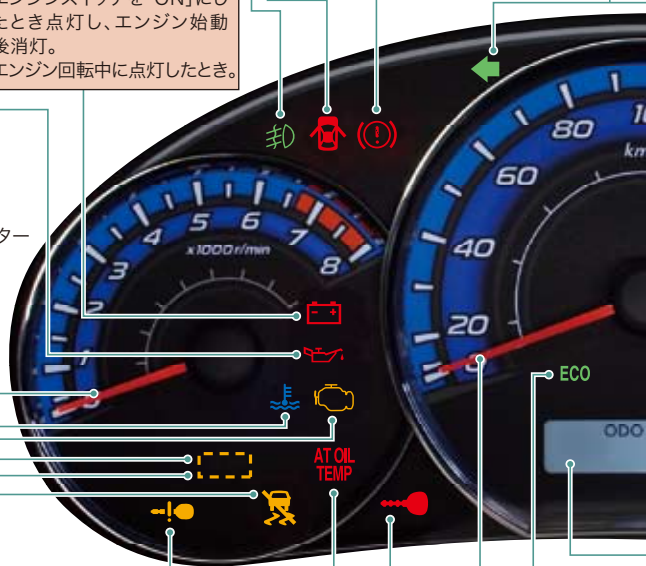
半ドア警告灯

エンジンスイッチの位置に関係なくドア、リヤゲートが完全に閉じていないとき、点灯。

フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき、点灯。

チャージ警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

キー無し警告灯（キーレスアクセス＆プッシュスタート装着車）

エンジンスイッチを「ON」にすると約2秒間点灯し、その後消灯。車内にアクセスキーがない場合に点滅します。

AT OIL TEMP　AT油温警告灯（AT車）

正常： エンジンスイッチ「ON」で点灯し、エンジン始動後約2秒後に消灯。
異常： エンジンスイッチ「ON」で点灯しないとき、エンジン始動後約2秒後も点灯したままのとき。または点滅したとき。

方向指示器表示灯

矢印の方向へ方向指示器が点滅、ハザードが点滅しているときは左右同時に点滅。電球が切れると点滅が早くなります。

ブレーキ警告灯

正常： エンジン回転中駐車ブレーキをかけたとき点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。
異常： 駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

セキュリティ表示灯

盗難防止機能がはたらいているとき、点灯・点滅。
詳しくは取扱説明書2章をご覧ください。

ECO　Info-ECO（インフォ・エコ）表示灯

「ECO」スイッチを押してInfo-ECOモードを選択していて、燃費の良い走行状態のときに点灯。

★車種により装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

エンジン始動直後は自己診断中のため数秒間点灯するものがあります。

異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

点灯した場合は、正しい使用方法に従って対応してください。

走行時に各装置の状態を示します。

ライティングスイッチ表示灯

ライティングスイッチが 位置または 位置のとき点灯。

ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。パッシング時も点灯。

リヤフォグランプ表示灯

リヤフォグランプが点灯しているとき、点灯。

VDC作動表示灯

エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。VDC作動時は点滅。TCS作動時は点灯。

シートベルト警告灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、運転者がシートベルトを未着用の場合点灯、未着用のまま車速約22km/h以上で走行すると点滅しブザーが鳴ります。シートベルトを着用すると消灯。

STEER -ING ステアリング制御警告灯

正常：エンジンスイッチ「ON」で点灯し、エンジン始動後約2秒後に消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

CRUISE クルーズコントロール表示灯

クルーズコントロールのメインスイッチを押すと表示。

SET クルーズコントロール車速セット表示灯

クルーズコントロール表示灯が点灯している状態で、速度を設定したとき表示。

燃料残量警告灯

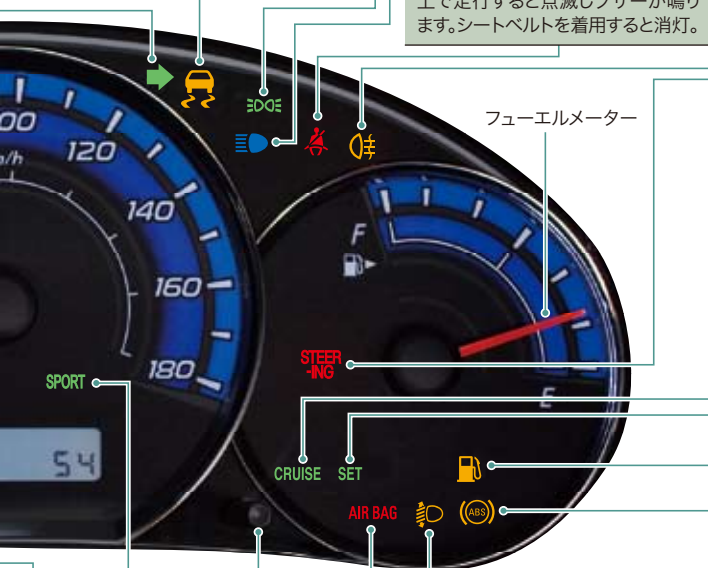
エンジンスイッチが「ON」のとき、燃料残量が約9リットル以下になると点灯。

ABS警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき約2秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約2秒後も点灯したままのとき。

AIR BAG SRSエアバッグ警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき約6秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

オートヘッドランプレベラー警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき約3秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約3秒後も点灯したままのとき。

シフトポジション表示灯（AT車）

スポーツモードおよびマニュアルモード選択時にギヤ位置を表示。

セレクトインジケーター（AT車）

セレクトレバーの位置を表示。

SPORT SPORT表示灯

セレクトレバーを「D」からマニュアルゲートに移動させるとスポーツモードが選択され、点灯。

表示灯・警告灯

エンジン警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

オイルプレッシャー警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

AT 油温警告灯（AT車）

正常： エンジンスイッチ「ON」で点灯し、エンジン始動後約2秒後に消灯。
異常： エンジンスイッチ「ON」で点灯しないとき、エンジン始動後約2秒後も点灯したままのとき。または点滅したとき。

燃料残量警告灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、燃料残量が約9リットル以下になると点灯。

ステアリング制御警告灯

正常： エンジンスイッチ「ON」で点灯し、エンジン始動後約2秒後に消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

VDC警告灯／VDC OFF表示灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後約2秒後に消灯。　VDC OFFスイッチを押すと点灯。
異常： 上記以外で点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

キー無し警告灯（キーレスアクセス＆プッシュスタート装着車）

エンジンスイッチを「ON」にすると約2秒間点灯し、その後消灯。車内にアクセスキーがない場合に点滅します。

半ドア警告灯

エンジンスイッチの位置に関係なくドア、リヤゲートが完全に閉じていないとき、点灯。

フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき、点灯。

チャージ警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

オートヘッドランプレベラー警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき約3秒間点灯し、その後消灯。
異常： エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約3秒後も点灯したままのとき。

セキュリティ表示灯

盗難防止機能がはたらいているとき、点灯・点滅。詳しくは取扱説明書2章をご覧ください。

方向指示器表示灯

矢印の方向へ方向指示器が点滅、ハザードが点滅しているときは左右同時に点滅。電球が切れると点滅が早くなります。

ブレーキ警告灯

正常： エンジン回転中駐車ブレーキをかけたとき点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。
異常： 駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

シフトポジション表示灯（AT車）

スポーツモードおよびマニュアルモード選択時にギヤ位置を表示。

セレクトインジケーター（AT車）

セレクトレバーの位置を表示。

フューエルメーター

水温計

スピードメーター

★車種により装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

エンジン始動直後は自己診断中のため数秒間点灯するものがあります。

- 異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。
- 点灯した場合は、正しい使用方法に従って対応してください。
- 走行時に各装置の状態を示します。

ライティングスイッチ表示灯

ライティングスイッチが ≡D◯≡ または ≡D 位置のとき点灯。

ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。
パッシング時も点灯。

リヤフォグランプ表示灯

リヤフォグランプが点灯しているとき、点灯。

VDC作動表示灯

エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。VDC作動時は点滅。TCS作動時は点灯。

シートベルト警告灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、運転者がシートベルトを未着用の場合点灯、未着用のまま車速約22km/h以上で走行すると点滅しブザーが鳴ります。シートベルトを着用すると消灯。

ABS警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき約2秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約2秒後も点灯したままのとき。

ヒルスタートアシスト警告灯（MT車）

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき約2秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

AWD AWD警告灯（AT車）

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後約2秒後に消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、点滅したとき。

AIR BAG SRSエアバッグ警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき約6秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

シフトアップ表示灯（MT車）

SI-DRIVEでI（インテリジェントモード）を選択している場合、燃費効率の良い運転ができるように、シフトアップのタイミングを点滅してお知らせ。

ECO Info-ECO（インフォ・エコ）表示灯

「ECO」スイッチを押してInfo-ECOモードを選択、またはSI-DRIVEのI（インテリジェントモード）を選択していて、燃費の良い走行状態のときに点灯。

SET クルーズコントロール車速セット表示灯

クルーズコントロール表示灯が点灯している状態で、速度を設定したとき表示。

SPORT SPORT表示灯

セレクトレバーを「D」からマニュアルゲートに移動させるとスポーツモードが選択され、点灯。

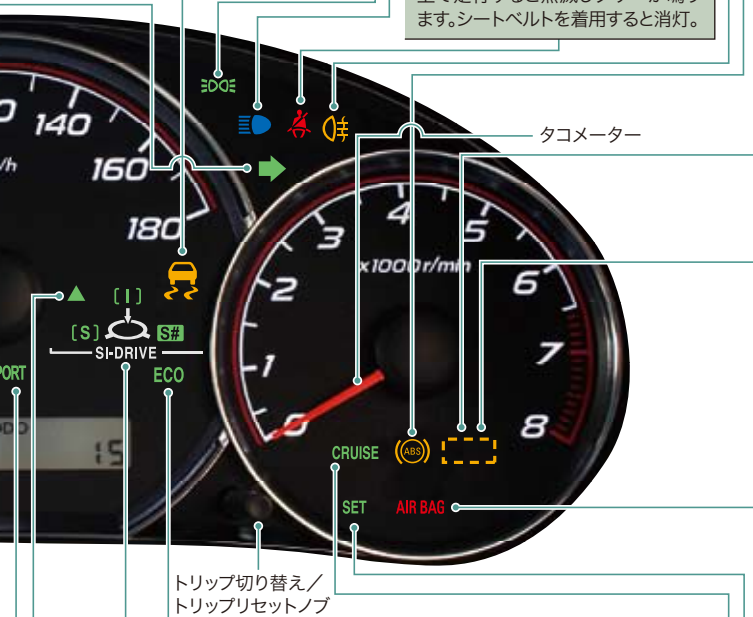
[I] [S] S# SI-DRIVE表示灯

SI-DRIVEで選択されているモードを表示。

CRUISE クルーズコントロール表示灯

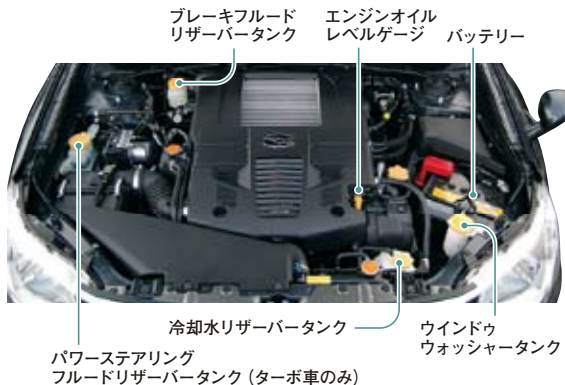
クルーズコントロールのメインスイッチを押すと表示。

日常点検／Q&A

★点検箇所は搭載エンジンによって異なります。詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
非常に大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノート 4章をお読みください。

■エンジンルーム内

※下記の項目の量を点検してください。

■車のまわり

- ●タイヤの空気圧、き裂、損傷、溝の深さ、異常摩耗
- ●灯火装置・方向指示器の汚れ、損傷・作動

■運転席に座って

- ●駐車ブレーキ機構の引きしろ
- ●エンジンのかかり具合、異音
- ●ブレーキペダルの踏みしろ
- ●ウインドゥウォッシャーの噴射状態
- ●ワイパーの払拭状態

■走行して

- ●ブレーキのきき具合
- ●エンジンの低速および加速状態
- ●運行において異常が認められた箇所

困った時のQ&A

Q アクセスキーまたはリモコンキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられる場合、再度操作をおこなってください。車の周囲約 1m 以内で何度か操作しても開かない場合は、アクセスキーまたはリモコンキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q アクセスキーまたはリモコンキーでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A アクセスキーまたはリモコンキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約 30 秒経つと自動で施錠します。

Q ハンドルがロックされている（ステアリングロック）

A **プッシュスタート装着車：**
プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色に点滅します。ハンドルを軽く左右に回しながら、プッシュエンジンスイッチを押してください。

プッシュスタート装着車以外：
ハンドルを軽く左右に回しながらキーを「Acc」「ON」の位置へ回してください。ステアリングロックが解除されます。

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、
または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター
SUBARUコール0120-052215
受付時間：9:00〜17:00（平日）
土日祝は9:00〜12:00、13:00〜17:00
SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
(2) お問合わせ／ご相談
※平日の12:00〜13:00および土日祝は（1）のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

●スバル最新情報をインターネットで。
www.subaru.co.jp

お問い合わせは

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター　カスタマーセンター企画部
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2008年3月　Printed in Japan NK
Publication No. F8140JJ-A